

#### 4 令和5年度各支部の活動状況（中央ブロック）

##### 水戸市

###### 1 研究主題

- 一人一人の教育的ニーズに応じた支援の在り方

###### 2 事業内容

- (1) 市特別支援教育研究部第1回部員研修会 [書面確認]
- (2) 市教育研究発表大会 8月1日(火) [オンライン]
- (3) 中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会  
8月18日(金) [オンライン]  
講演「発達障害児の学習支援」  
講師 細川 美由紀 先生(茨城大学教育学部准教授)
- (4) 市特別支援教育研究部第2回部員研修会 12月6日(水) [場所：国田義務教育学校]
- (5) ナイスハートふれあいフェスティバル2023 美術展の作品とりまとめ会  
11月29日(火) [場所：国田義務教育学校]
- (6) ナイスハートふれあいフェスティバル2023  
12月8日(金)～11日(月) [場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館]
- (7) 市特別支援教育研究部第3回部員研修会 [書面確認]

###### 3 今年度の成果

- 部員研修会を3回実施した。参集型では、各学校の取組や課題、自立的活動や合理的配慮などについて理解を深めることができた。
- ナイスハートふれあいフェスティバル2023では、多くの作品を展示して鑑賞していただいたことにより、児童生徒の意欲の向上につながった。

##### 笠間市

###### 1 笠間市教育研究会特別支援教育研究部 令和5年度運営方針

- 特別な教育的ニーズを必要とする児童生徒が自己の能力や可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加ができるよう、一人一人の「生きる力」を培うための教育の充実を図る。

###### 2 事業内容

- (1) 第1回市教研特別支援教育研究部研究協議会 5月26日(金) [文書開催]
- (2) 市教研研究発表会 8月4日(金) [於 稲田中]  
「自立活動と生活単元学習を比較した取組の工夫～『買い物ごっこ』の活動を通して～」  
笠間市立宍戸小学校 大塚 重美先生  
「漢字の読み書きに困難を示す生徒への漢字を書く力を伸ばす試み～聴覚法の指導を通して～」  
笠間市立笠間中学校 富安 智映子先生
- (3) 中央地区自閉情緒障害特別支援教育担当者部研修会 8月18日(金) [オンライン]  
講演「発達障害児の学習支援」  
講師 茨城大学准教授 細川美由紀先生
- (4) 第2回市教研特別支援教育研究部研究協議会 9月28日(木) [於 稲田中]
- (5) 手をつなぐ子ら親善交歓会(ブロック開催) 11月9日(木) 他 [於 友部中他]
- (6) 手をつなぐ子らの作品展

- 11月25日(土)～26日(日)〔於 茨城県陶芸美術館県民ギャラリー〕  
 ※市美術展覧会及び友部特別支援学校、友部東特別支援学校と共催
- (7) ナイスハートふれあいフェスティバル2023  
 12月8日(金)～11日(月) 〔於 ザ・ヒロサワシティ会館〕
- (8) 第3回市教研特別支援教育研究部研究協議会 2月9日(金)〔於 稲田中〕
- (9) 中央地区特別支援教育研修会 2月14日(水)〔オンライン〕  
 講演「発達検査 WISK の結果をどうみるか」  
 講師 小美玉市教育委員会 窪 暁子先生

### 3 今年度の成果

- 市教研研究発表会では小中各1名の先生方の研究発表を聞き、その後のグループ協議では熟議を行った。それぞれが日々の教育活動の中で悩んでいることや試行錯誤していることなどの情報交換もでき、有意義な発表会となった。
- 手をつなぐ子らの親善交歓会のもち方を改め、ブロック開催とした。中学校区を基本に、健康教室やダンス教室、校外学習、共同作品制作など、活動内容は様々であったが、以前よりも少人数であったため、効果的な活動ができた。
- 手をつなぐ子らの作品展を市教研児童生徒美術展覧会と共催した。友部特別支援学校と友部東特別支援学校の児童生徒も出品し、手をつなぐ子らの作品だけで320点の出品があった。
- 近年、特別支援学級の児童生徒数の増加が著しく、親善交歓会や作品展などのもち方を工夫していく必要がある。

## ひたちなか市

### 1 令和5年度 研究目標等

- (1) 令和5年度研究目標  
特別支援教育における一人一人に即した支援・指導の在り方
- (2) 令和5年度努力点・工夫改善点
  - ・一人一人の児童生徒のニーズに応じた支援・指導の工夫
  - ・個々のキャリアステージに応じた各種研修会に参加し、研鑽を積む

### 2 事業内容

- (1) 第1回特別支援教育研究部員会 5月11日(木) 【ひたちなか市立堀口小学校】
- (2) 小学校・義務教育学校前期課程合同校外学習下見 中止
- (3) 小学校・義務教育学校前期課程合同校外学習担当者会 中止
- (4) 中学校・義務教育学校後期課程合同校外学習 中止
- (5) 令和5年度第57回全日本特別支援教育研究連盟関東甲信越地区特別支援教育研究協議会栃木大会 8月4日(火) (参集型：代表者参加、オンライン：希望参加)
- (6) 中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会 8月18日(金)
- (7) 集合指導訪問
  - ・【佐野中学校】9月12日(火) (市内参加指定校が参加)
  - ・【堀口小学校】10月24日(火) (市内参加指定校が参加)
- (8) 令和5年度全国特別支援学級設置学校長協会秋季研究協議会(栃木大会)11月10日(金)
- (9) 中学校・義務教育学校後期課程合同校外学習下見 中止
- (10) 中学校・義務教育学校後期課程合同校外学習担当者会 中止
- (11) 中学校・義務教育学校後期課程合同校外学習 中止
- (12) 手をつなぐ子らの作品展(市芸術祭) 11月15日(水)～20日(日) 【松戸体育館】

- (13) ナイスハートふれあいフェスティバル 2023 12月8日(金)～11日(日)  
【ザ・ヒロサワ・シティ会館】
- (14) 市特別支援教育研究部研修会および第2回特別支援教育研究部員会 12月14日(木)  
【ひたちなか市役所】
- 講師 東京成徳大学・大学院教授 田村節子氏  
テーマ チーム援助による子どものニーズに応じた特別支援教育  
－WANTS と NEEDS に焦点を当てて－
- (15) 第3回特別支援教育研究部員会 (アンケート期間 12/14～1/12) 【書面開催】

### 3 本年度の成果及び課題

- ・市内小・中学校において、集合指導訪問（小1中1）が実施されたことで、市内の取組を共有することができた。
- ・合同校外学習については、新型コロナウイルス感染症に関する扱いが変更になったが、学校の状況等を鑑みて中止とした。
- ・市や県の作品展では、参加希望校が出展し、子供たちにとって発表の場となった。しかし、年々作品展参加校が減少しているため、役割分担（作品展担当）を配慮する必要がある。
- ・市教委指導課との共催研修は、チーム援助の具体的な講話だったことから、部員からは大変好評で、若手教員にも聞かせてあげたかったという感想が多くあった。
- ・合同学習会は、市内の状況等を鑑みて中止にしたが、次年度実施するに当たっては、市内の合同校外学習経験部員がいないため、留意して進める必要がある。

## 常陸大宮市

### 1 研究主題

- 自主性・自立性を育む校内支援体制の在り方と、担当者の専門性の向上

### 2 事業内容

- (1) 市特別支援教育研究部第1回部員研修会 4月27日(木)〔場所：明峰中学校〕
- (2) 手をつなぐ子らの「こんにちはの会」 6月〔場所：各学校〕
- (3) 市特別支援教育研究部第2回部員研修会 8月2日(水)〔場所：第二中学校〕  
講演「複数学年の児童生徒と一緒に学習するときの効果的な方法や校内支援体制の作り方について」  
講師 常陸大宮市教育委員会 星野 都子 先生
- (4) 第57回全日本特別委支援教育研究連盟関東甲信越地区特別支援教育研究協議会栃木大会  
8月4日(金)〔場所：栃木県教育会館〕  
研究協議「各教科等に合わせた指導」
- (5) 令和5年度全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会秋季研究協議会  
第38回関東甲信越地区研究協議会栃木大会  
11月10日(金)〔場所：栃木県教育会館〕 オンラインによる参加  
講演「特別支援教育を充実させるための視点－インクルーシブ教育の原点を考える－」  
講師 宇都宮大学名誉教授 池本 喜代正 先生  
実践発表  
「本校における特別支援教育の体制整備」 栃木市立合戦場小学校長 庄司 秀樹先生  
「インクルーシブ教育の視点に立った、きめ細やかな支援体制の構築」  
鹿沼市立中央小学校長 石川 寿江先生  
「連携を重視した校内の支援体制について」 那須塩原市立三島小学校長 富山 篤先生

- (6) ナイスハートふれあいフェスティバル 2023 12月8日(金)～11日(月)  
[場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館]
- (7) 手をつなぐ子らの「お別れの会」 2月 [場所：各学校]

### 3 今年度の成果

- 第1回部員研修会で、特別支援学級担任として困っていることや知りたいことについてアンケートを実施した。その情報を市教育委員会と共有し、第2回の研修内容を決定した。
- アンケートをもとに、第2回部員研修会では、先生方の困り感や知りたいことに焦点をあてた講演を行った。講師の豊富な経験や特別支援学級を担当していた際に自作した教材などを示していただきながら、お話をしていただいたこともあり、参加した先生方から好評だった。
- ナイスハートふれあいフェスティバルへの参加を美術展のみとしたことから、昨年度、特別支援関係の行事に対する市内の役割分担を変更するなど改善を図った。昨年度の課題を第1回部員研修会の際に改善策を共有したこともあり、本年度はスムーズに行うことができた。
- アンケートを通して、特別支援学級担任が様々な悩みを抱えていることが分かった。来年度も、先生方の困り感や知りたいことをもとに研修を行っていききたい。

## 那 珂 市

### 1 令和5年度研究テーマ

「一人一人のニーズに応じた合理的配慮に基づく支援の在り方」

### 2 事業内容

- (1) 第1回研究部員研修会 4月20日(木) [那珂市立瓜連小学校]  
研究組織、研究テーマ、研究計画作成
- (2) 小学校校外学習 7月14日(金) A班(4校) 日立方面
- (3) 市教育研究集会 8月4日(金) [ふれセンごだい]  
発表者 横堀小学校 佐藤 和泉、額田小学校 平松 正俊、第二中学校 大槻 孝文  
テーマ 「児童生徒が自信をもって自分の思いを表現できるようにするための支援の工夫」  
講師 水戸教育事務所 指導主事 海老原 靖志 先生
- (4) 中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会  
8月18日(金) 【オンライン開催】  
講話「発達障害児の学習支援」  
講師 茨城大学准教授 細川 美由紀 先生
- (5) ひまわり集会 10月～12月 各学園で実施(制作活動、交流活動)
- (6) 手をつなぐ子らの作品展 11月3日(金)～5日(日) [那珂市総合センターらぼーる]
- (7) ナイスハートふれあいフェスティバル 2023 美術作品展出品  
12月8日(金)～11日(月) [ザ・ヒロサワ・シティ会館]
- (8) 市特別支援教育に係る研修会 1月26日(金) [市中央公民館]  
講話「学校に期待する特別支援教育」  
講師 茨城大学教授 新井 英靖 先生
- (9) 中央地区特別支援教育研修会  
2月14日(水) 【オンライン開催】  
講話「発達検査の結果をどう見るか」

講師 小美玉市教育委員会 教育指導課 窪 暁子 先生

### 3 今年度の成果

- ・ コロナ禍が終わり、今年度は小学校の校外学習については実施できた。また、学園内で、児童生徒の体験と交流の機会や学びを紹介する場をもつことができた。来年度以降も、どのような実施の仕方がよいか検討していく必要がある。
- ・ 多くの研修会への参加を通して、部員の資質向上と専門性を高めることができ、指導力の向上につながった。今後も学園内での研修も含め、内容を検討し、研修に取り組んでいきたい。
- ・ 特別支援教育課程編成について、昨年度の研修会や市内での情報交換をもとに、各校で工夫して実施することができた。来年度も、円滑に教育課程を進めることができるようにしていきたい。

## 小 美 玉 市

### 1 研究主題

- 一人一人の豊かな人間性をはぐくむ特別支援の在り方

### 2 事業内容

- (1) 市特別支援教育研修会 5月1日(月) [小川総合支所]
- (2) 市特別支援教育研究部第1回部員研修会 [書面開催]
- (3) 市特別支援教育研究部第2回部員研修会 7月21日(金) [納場小学校]
- (4) 市教育研究発表会 特別支援部会 8月4日(金) [堅倉小学校]  
発表者 小川南小学校 藤田 由佳 教諭  
テーマ「自己肯定感を高める支援の在り方」  
発表者 玉里学園義務教育学校 菅野谷 恵理子 教諭  
テーマ「自ら進んで感謝の気持ちを示すことができる児童の育成」
- (5) 市特別支援教育研究部第2回部員研修会 8月9日(水) [小川総合支所]  
講師 水戸教育事務所 学校教育課 指導主事 海老澤 靖志 先生
- (6) 令和5年度中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会 8月18日(金)  
[オンライン開催]  
講義「発達障害児の学習支援」  
講師 茨城大学 准教授 細川 美由紀 先生
- (7) 市特別支援教育研究部第4回部員研修会 9月11日(月) [オンライン開催]
- (8) ナイスハートふれあいフェスティバル2023 12月7日(木)～11日(月)  
[場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館]
- (9) 那珂市特別支援教育に係る研修会 1月26日(金) [オンライン開催]  
講義「学校に期待する特別支援教育」  
講師 茨城大学教育学部 教授 新井 英靖 先生
- (10) 令和5年度中央地区特別支援教育研修会 2月14日(水) [オンライン開催]  
講義「発達検査WISCの結果をどう見るか」  
講師 小美玉市教育委員会教育指導課 スクール・ウォーカー 窪 暁子 先生
- (11) 市特別支援教育研究部第5回部員研修会 [書面開催]

### 3 今年度の成果

- 参集型で部員会研修会を定期的に行い、昨年度からの引き継ぎ事項であった「個別の

教育支援計画・指導計画及び指導要録補助簿」の小美玉市統一様式を完成させることができた。市内で統一することにより、児童の特性や支援の在り方について保護者にも教師間でも共有しやすくなった。

- ナイスハートふれあいフェスティバル 2023 に多くの学校が参加できた。搬入と搬出の当番を見直し、部員の負担軽減につながった。
- 中央地区特別支援教育の研修会が2回、那珂市の研修会への参加と充実した研修内容であり、部員の先生方の有意義な研修の場となった。また、県の「巡回型」通級指導実践研究に係る協議会にも市内の多くの先生が参加し、研鑽を積むことができた。
- コロナ禍により4年間実施していなかった特別支援在籍児童の交流会を、今後、どのようにしていくか検討が必要である。来年度は、交流会の意義や目標を改めて検証し、今後の実施の在り方や実施の有無について検討と決定が必要である。

## 東 茨 城 郡

### 1 研究主題

- 一人一人のニーズに応じた特別な支援の在り方をめざした教育活動の推進

### 2 主な事業内容

#### (1) 三町研究部長会

第1回（6月）活動内容確認…文書伝達

第2回（3月）今年度の反省、次年度の目標・計画案の作成…代表者会議

#### (2) 中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会：8月18日（オンライン）

#### (3) 中央地区特別支援教育研究部研修会：2月14日（オンライン）

#### (4) ナイスハートふれあいフェスティバル2021 12月8日～11日〔ザ・ヒロサワ・シティ会館〕

※ 郡内全校美術展に参加

### 3 各町教育研究会特別支援教育研究部の取組

- 茨城町
  - ・部員研修会
  - ・町内支援学級合同体験学習…11月9日（青葉小学校）
- 大洗町
  - ・部員研修会
  - ・町内支援学級合同校外学習…11月1日（守谷市）
- 城里町
  - ・部員研修会
  - ・町内支援学級合同交流学習…コロナ感染症のため中止

## 那 珂 郡

### 1 令和5年度年度方針 「自立と社会参加へ向けた特別支援教育の推進」

### 2 事業内容

#### (1) 第1回郡教研特別支援教育部員会 5月10日（火） [東海村立石神小学校]

・年間計画について ・研修会について ・合同学習会について

#### (2) 第2回郡教研特別支援教育部員会 6月23日（金） [東海村立石神小学校]

・合同学習会について ・ナイスハートふれあいフェスティバルについて

#### (3) 小学校合同学習会 7月7日（金） 午前中 [東海村立図書館及び歴史と未来の交流館] ・図書館体験、歴史体験など

#### (4) 特別支援教育に係る研修会 9月19日（火）

- ・講演「通級による指導について」
- ・講師：木村 智恵 氏（東海村教育委員会指導室長）〔場所：東海村役場〕
- (5) 第3回郡教研特別支援教育部員会 9月27日(水) 〔東海村立石神小学校〕
  - ・手をつなぐ子らの作品展について
  - ・個別の指導計画様式案について
- (6) 手をつなぐ子らの作品展 11月3日(金)～5日(日) 〔東海村総合体育館〕
- (7) ナイスハートふれあいフェスティバル2023 12月8日(金)～11日(月)
  - (展示部門参加)〔場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館〕
- (8) 第4回市教研特別支援教育部員会 1月24日(水) 〔東海村立石神小学校〕
  - ・今年度の振り返りについて
  - ・次年度計画について
  - ・引き継ぎについて

### 3 今年度の成果

- 手をつなぐ子らの作品展では、児童生徒が自分で制作した作品を村内で展示公開することで、自信を高めることができた。準備作業を通して、郡内全ての学校の特別支援教育部員が、各校の作品見たり、作成時の工夫を聞いたりすることで、今後の教材開発に役立つ情報交流ができた。
- 個別の指導計画様式の見直し作業を通して、児童生徒のよりよい成長へ、学校と家庭が連携していくツールとして、個別の指導計画を共有することを再確認することができた。

## 久慈郡大子町

### 1 研究主題

- (1) 研究テーマ「一人一人の持つよさを伸ばし、「生きる力」を培う指導の在り方」
- (2) 努力点
  - ・一人一人の教育的ニーズに対応した支援及び連携の在り方
  - ・個別の指導計画に基づいた指導方法の工夫と個別の支援計画の作成

### 2 事業内容

- (1) 大子町教育研究会特別支援教育研究部指導法研修会（事業計画） 4月19日(水)
  - 〔場所：大子中学校〕
- (2) 令和5年度 大子町教育研究集会 特別支援教育研究部 8月3日(木)
  - 【発表者：中島信子(生瀬小)、岩瀬いずみ(大子中)】
  - 【助言者：菊間みゆき(大子特別支援学校)】
- (3) 第57回 全日本特別支援教育研究連盟 関東甲信越地区特別支援教育研究協議会 栃木大会 【参加者：小池哲哉(生瀬中)】 8月4日(金)
- (4) 中央地区自閉症・情緒障害特別支援教育担当者研修会 8月18日(金)〔オンライン〕
- (5) ナイスハートふれあいフェスティバル2023 12月8日(金)～11日(月)
  - 〔場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館〕
- (6) 大子町教育美術展 2月1日(木)～2月7日(水)〔場所：中央公民館〕
- (7) 中央地区特別支援教育研修会 2月14日(水)〔オンライン〕
- (8) 大子町教育研究会特別支援教育研究部研修会（事業反省） 2月〔文書開催〕

### 3 今年度の成果

- 町の教育研究集会が行われた。2名の方の実践発表、研究協議、講師指導があり、対面で行えたこともあり、有意義な研修機会となった。
- ナイスハートふれあいフェスティバルに作品を展示し、多くの方に見ていただく機会を得たことで、児童生徒の意欲を高めることができた。